



Progress Schedule

進行スケジュール

広告申込締切日 前々月 1日
発売日 前月 28日



取材や原稿制作の関係上、お早目のお申込みをお勧めいたします。



Medium Summary

媒体概要

創刊	1956年8月
発行部数	60,000部
販売	全国書店売り
定価	2,040円(税込み)
体裁	あじろとじ・左開き



Readers

読者層

建築・店舗設計事務所	46.7%
店舗設計施工会社	26.5%
建設会社	8.5%
小売店・飲食店	7.2%
その他	11.1%

商店建築社・広告部

〈東京本社〉
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-3
齊藤ビル 4F
Tel 03-3363-5760 Fax 03-3363-5768

〈大阪支社〉
〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-9-28
リーストラクチャー西心斎橋 4F
Tel 06-6251-6523
<http://www.shotenkenchiku.com>
E-MAIL, ad@shotenkenchiku.com



SHOTENKENCHIKU THE MEDIUM DOCUMENT OF THE TIE-UP ADVERTISING

タイアップ広告 各種プランの ご紹介

読者に伝えたい内容を記事の体裁で原稿制作することで、純広告では伝えきれない貴社の魅力を訴求いたします。製品やサービスについての詳細な説明が可能になるだけでなく、コンセプトや開発ストーリーなど、写真では伝えられない内容まで表現することができます。設計者へのインタビューや導入事例、施工事例の紹介など、商店建築ならではの企画で、貴社の魅力を最大限に引き出します。

【掲載店舗 アドバトリアル】
インクジェットプリンターの
新たな可能性
EPSON

エプソンが秋に発表した新機種は、64インチ幅の大判インクジェットプリンタ。ニーズが高まりつつある商業市場へ対応した最先端のマシンである。フリップへのプリントに優位性を持つこのプリンターで、新たな空間提案を試みたケースを取材した。

Q.インクジェットプリンタの印刷を依頼した印象は、
A.今回初めてインクジェットプリンタで布にプリントできるということを知ったのですが、これまでデジタルフィルムを使用していた店舗にも布を使用することで、割合の異なる部分を裁すことも考えました。今回の店舗では空間全体をよりアップで大人っぽい雰囲気には、テクスチャーのある壁紙が、ちょうどぴったりだったと思います。
Q.取付したグラフィック素材は今回のように印刷されたものですか？
A.布をギャザーにした壁紙（販売上の写真参照）は、新たに撮影して、それをデジタル上で加工したものです。時間的な余裕があれば、撮影時の照明と店舗の照明のバランスで表現することで、もう少し効果を出せたのですが、5カット使用したモデルの写真もデジタル上でいじらざるを得ず、それだけデジタルに素材に出力されて、実際の壁紙として見ると、多少の作業量の差は大きいですが、Q.具体的に作業効率でのメリットは？
A.布だと壁の下地が多少粗くても馴染んでくれるという特徴があるため、下地に紙/布仕上げが要求されるフィルムと比べて、壁紙の作業費

が変わっています。展示会の会場構成でも、壁の上にメッセージを載せたパネルなどを現場で指示しながら貼るわけですが、必要な文字情報などを壁紙の用意の位置にインクジェットでプリント出力して貼れば、上から貼る貼る作業がなくて二重貼れなくなります。
Q.中庭、店舗デザインでインクジェットプリンタの出力を使用するとはどのような使い方を考えていますか？
A.インテリアで別注のフリップをつくるといいます。これまで定期的にはありませんでしたが、今回小ロットでデジタルのプリントやフリップのオーダーなど壁紙に似ているようなシーンが広がります。デジタルプリントだとどうして人工的な要素が際立つってしまうのですが、立体感を表現できるフリップというメディアは、テクスチャーを伝えることという点と試みます。コストパフォーマンスは優れているという点も、現場にとって良いと思います。今回、使用していたのは他のジャンルでの壁紙による表現でも、解像度のインクを追加したことにより色の再現精度が広がっています。光源環境の違いによって色バランスが変れるという問題も解決しており、上品で落ち着いた壁面になったのではないかと感じています。

【お問い合わせ】
エプソン販売株式会社 TEL:020-8000-0000
http://www.epson.jp

【資料請求番号000】

1 ページ版デザインサンプル サイズ / W210×H297

NEW!

PLAN.1 / フルカラー シンプルな誌面で読者にPR

1Pスタンダードプラン

制作コストを抑えながら、製品情報や会社概要などテーマを絞って、1ページにまとめるシンプルプランです。

当社でご用意する1ページタイアップ広告用のデザインフォーマットを使用し、スポンサー様がお持ちの写真をお借りすることで、制作コストを抑えながら伝えたい内容を絞り込んだシンプルで見やすい誌面を実現します。

広告料金……………550,000円

●掲載料金 450,000円 + 制作費 100,000円

NEW!

PLAN.2 / フルカラー 低価格でオリジナル原稿を制作

1Pオリジナルプラン

企画立案や写真撮りおろしなど、貴社のご要望に応じた内容で記事制作するプランです。

導入物件の取材や写真撮影、デザイナーへのインタビューなど、弊社が企画から制作まで行い、1ページの記事にまとめるオリジナルプランです。年間を通じたシリーズ広告や純広告と連動した広告など、多様な広告展開が可能です。

広告料金……………650,000円

●掲載料金 450,000円 + 制作費 200,000円

【掲載店舗 アドバトリアル】
BANG & OLUFSEN
第1回
Bang & Olufsen
meetsタリエーター
小坂 竜さん
A.N.D.クリエイティブディレクター

1925年デンマーク北西部で創業した、洗練を究めたオーディオの代名詞的ブランド「Bang&Olufsen」。今号よりスタートするこの連載では、気鋭のデザイナーたちが改めてその魅力を語る。第一回は乃村工務社/A.N.D.のエグゼクティブデザインディレクター、小坂 竜氏。B&O社のスピーカーが導入された「マンガリン オリエンタル 東京」をケーススタディーに、B&O製品への思い入れを語ってもらった。

機能を感じさせない
かつて見たことのない美
Bang&Olufsen(以下、B&O)との出会いは、今からおよそ25年前、美大を卒業した後、お世話になっていた藤田さん(※故・藤田愛二郎氏、彫刻家)のスタジオにB&Oのコンタクトがあったんです。ロックバンドを結んでいたこともあり、それなりに音響には馴染みがありましたが、かつて見たことのない存在感があった。建物に触るような気分でした。
機能性を感じなかったと言ったり語弊がありますが、第一印象は今も変わりません。むしろその思いは強くなっていくかも知れませんが、第一デザイナーの仕事は、使い勝手を備えつつ、いかにカタチをスタイリッシュに仕上げるかが課題です。これがとても難しい。初めて目にしたB&Oは、使い手をまとめた無視しているんじゃないかと思わせるほどの完璧な美しさを備えていました。その美し、卓越した操作性を語るのだから脱稿です。
B&Oは、10年経っても古びないというコンセプトでモノづくりをしていると聞きまして、製品の美観に向けて音響技術とプロダク

トデザイナーが対等な立場に立ち、時にはケンカもする。だから機能一辺倒でも、デザイナー一辺倒でもない音響のカチチが、そこには存在する。デザイナーにとって機能は制約ですが、それを乗り越えることで作品に近づいていく。まさにその格好のケーススタディーだと思ふ。
音を追求めるマニアは真実を究極の極端だと考えます。そうではない価値観を創出したのが、B&Oでしょう。もちろん音にもこだわりますが、高感度な生活を志向することが前提であるユーザー、そういった人々に支持されたのは当然です。藤田さんが使用したのも、もともと、非常にエスチックな方でしたから。
フレキシブルな
セッティングを可能にする
全方位デザイン
私が手付けさせていただいた「マンガリン オリエンタル 東京」(東京・日本橋)のB&Oは、実に、自然に、あの空間に溶け込んでいます。普通スピーカーって、表があれば裏がある。しかしB&Oのそれは、ラウンド形状なのでどこから見てもしっかりと音響技術とプロダク

しめる。あのフロアは死ぬがうように作ってある。まさにびったりのデザインで、10時間経たずのケアフリー機能を持ったCOプレーヤーが製品にラインアップされているのにも魅力です。我々デザイナーは本来、音響機器をバックヤードなどお客様の目に触れないところに設置します。店のスタッフが機能を操作する姿というのは無粋ですから、こうした点もまた、プライオリティを感じざるを得ません。
暖かな空間と涼しい空間を両立させるのは自然でいい。リゾートを意識した空間として、どうしてもゆるい空気になってしまふ。そのゆらぎを引き締めてくれる。言えば、上質なソファを認める感覚です。
ただB&Oは、それだけで立ってしまふ個性がある。空間にも相応のレベルが要求されるでしょう。個人で所有するならば、自然と成熟しなければ失礼に当たると思われる。そういう風格がありますね。

小坂 竜(こさか りゅう)
1969年生まれ。埼玉県生まれ。元は建築家。元は建築家という立場にあり、建築家としての経験。乃村工務社に入社。乃村工務社に入社後、乃村工務社(Architectural Research Design)の代表取締役デザイナーとして活躍。現在は「乃村工務社」の代表取締役。『WITH THE CITY』(乃村工務社)、『LIFE』(THE HOTEL JUBAN)、『LIFE』(乃村工務社)。

【資料請求番号000】

2 ページ版デザインサンプル サイズ / W420×H297

NEW!

PLAN.3 / フルカラー 複数ページで詳細な情報を掲載

スペシャルプラン

2ページ以上を使い、伝えたい内容を深く掘り下ながら、貴社の魅力を十分に盛り込むことができるプランです

独自の製品やサービスなど最も伝えたい内容を深く掘り下げ、2ページ以上で読ませるプランです。取材や写真撮影など、弊社が企画立案し、原稿を制作致します。自由度も高く、貴社の訴求したい情報を最大限に発信することができます。

広告料金……………1,300,000円

●掲載料金 900,000円 + 制作費 400,000円
※上記は2ページの場合の料金です。1ページ増すごとに650,000円(掲載料金450,000円 + 制作費200,000円)がかかります。

NEW!

Publication Standard 広告タイアップ掲載基準

- 『商店建築』タイアップ広告の場合、「商店建築アドバトリアル」の文字を小さく入れさせていただきます。
- 掲載内容は弊社編集方針に準じていただきます。
- お申込み締切日につきましては、純広告の申込み締切日の15日前といたしますが、取材・その他の関係上、お早目のお申込みをお勧めいたします。
- 取り下ろし写真の著作権は商店建築社に、著作物はカメラマンに帰属します。自社のカタログ・パンフレットに使用する場合には、当社規定によりポジフィルムをお買い上げいただくことになります。但し、他社出版社での使用についてはお断りいたします。
- モデル・スタイリスト・家具リース・搬入出日・出張(地域は当社規定)、その他の経費が生じる場合は、実費を請求させていただきます。